

き

# 輝なんせ鳥取

2006.3  
第6号

『市民自主企画講座』が開催されました！



## 「男女共同参画がつくる明るい未来」

- 日 時 2006年2月19日（日）
- 場 所 修立地区公民館
- 主 催 修立地区女性の会
- 内 容 講演「女性の地位向上（“第二の人生”  
わくわくプラン）」  
パネルディスカッション「男女がとむにつくる地域社会」
- 参加者 68人

## 「DV（ドメスティック・バイオレンス）講演会」

- 日 時 2006年3月4日（土）
- 場 所 福祉文化会館
- 主 催 鳥取DV研究会
- 内 容 講演「この子の笑顔を守りたい」
- 参加者 30人



## 「市民自主企画講座」とは…

輝なんせ鳥取との協働で、市民団体が自ら講座の企画・運営をしていただくことにより、男女共同参画に関する団体活動を促進するとともに、市民の男女共同参画の機運を高めるため、今年度初めて開催したものです。

## 目 次

- 男女共同参画かがやきプラン・・・2
- 男女を取り巻く現状・・・3
- 男女共同参画推進講演会・・・4
- 登録団体紹介・・・4

- 平成18年度「輝なんせ鳥取」啓発講座・・・5
- 訪問取材“おじゃましまーす!!”・・・6
- 登録団体と市長との懇談会・・・6

# 鳥取市男女共同参画かがやきプラン

鳥取市は、「男女共同参画の推進」を市政の最重要課題として位置付け、平成11年8月に策定した「鳥取市男女共同参画いきいきプラン」に基づき、様々な取り組みを進める中で、輝なんせ鳥取の開設をはじめ、条例や宣言の制定など、男女共同参画社会の実現に向けて着実に推進体制を整備してきました。

しかしながら、家庭や地域、職場などでは、「社会的性別」(ジェンダー)\*<sup>1</sup>に基づく固定的役割分担意識が、今なお根強く残っているのが現状です。

このような中、市民の皆さんのご意見を伺いながら、合併後初めての男女共同参画推進施策の指針となる計画「鳥取市男女共同参画かがやきプラン」(計画期間：平成18～22年度)を本年1月に策定しました。

これは、皆さんの家庭や地域、職場などで、女性だから、男性だからといった考え方や活動が制限されてきた社会慣習などを見直し、みんなが輝いて心豊かに生活するためのプランです。

このプランに基づき、男女が輝くまち「男女共同参画都市・とっとり」の実現に向けて、みんなで取り組みましょう。

## 『男女共同参画都市・とっとり』をめざして

### 1 男女の人権の尊重

- ◇男女の人権意識を高める教育・啓発の推進
- ◇男女の健康支援とリプロダクティブ・ヘルス/ライツ\*<sup>2</sup>意識の浸透
- ◇国際交流と連帯の推進

### 2 政策・方針決定過程における男女共同参画

- ◇政策・方針決定過程への女性の参画の促進

### 3 労働環境における男女共同参画

- ◇男女平等な雇用環境の整備と職業能力の開発
- ◇女性の起業・経営参画の推進

### 4 地域社会における男女共同参画

- ◇地域・社会活動への男女の参画
- ◇地域で共に支え合う福祉社会づくりの推進

### 5 家庭生活と他の活動との両立

- ◇家庭生活への男女の参画
- ◇家庭生活と他の活動との両立支援の推進

### 6 女性に対するあらゆる暴力の根絶

- ◇被害者に対する支援の推進
- ◇女性に対する暴力の発生を防ぐ環境整備の推進

## 目標数値

#### ◇男女共同参画社会の進展に対する市民満足度

30% (H16.12 現在 15.2%)

#### ◇審議会などの女性の参画率

40% (H18.2 現在 29.4%)

#### ◇女性人材バンク登録者数

50人 (H18.2 現在 24人)

#### ◇男女共同参画登録団体数

40団体 (H18.2 現在 23団体)

## 推進体制

#### ◇「輝なんせ鳥取」の充実

相談体制の充実、団体の活動支援など

#### ◇各総合支所に活動拠点機能を備えた場の提供

会議や事務作業に利用できる場の提供

#### ◇DV\*<sup>3</sup>被害者支援体制の充実

市営住宅の優先入居、DV被害対応マニュアル作成など

#### ◇市民によるプランの評価

施策の進捗状況を公表し、市民の声の集約と反映など

#### ◇男女共同参画推進員(仮称)の配置

各地域における啓発活動の推進

※1 「社会的性別」(ジェンダー) 社会通念や慣習には、社会によって作られた「男性像」「女性像」があり、このような男性、女性の別をいう。これ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われている。

※2 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ 男女が互いの身体的特徴を理解し合い、すべての人々が身体的、精神的、社会的に良好な状態を保持し、妊娠・出産の調整を始めとする性と生殖に関する健康を権利として捉えようとする概念。

※3 DV(ドメスティック・バイオレンス) 一般的には配偶者や恋人などの親密な関係にある、又はあった人から加えられる暴力をいう。

# 鳥取市の男女を取り巻く現状

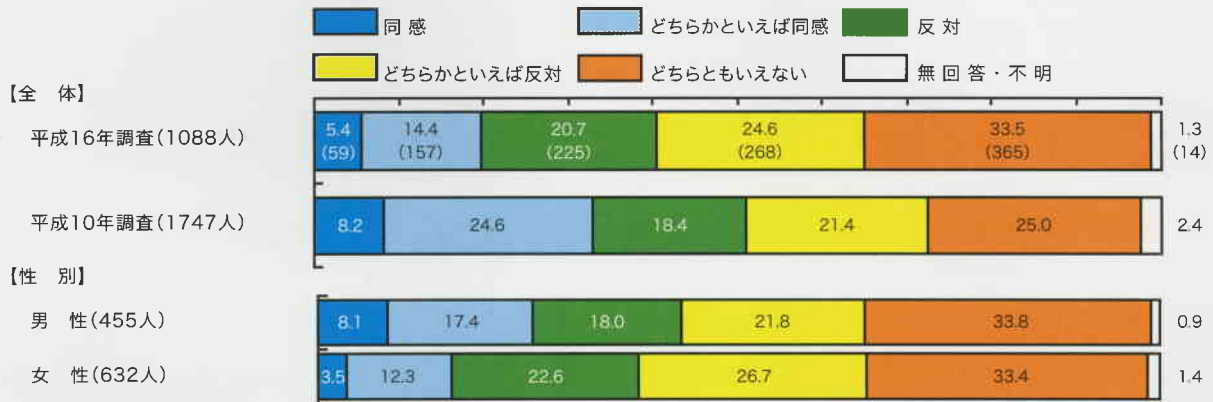
～鳥取市男女共同参画に関する意識調査より～

## 性別による固定的役割分担意識

平成16年12月に実施した意識調査によると、「男は仕事、女は家庭」という性別による固定的役割分担の考え方について、19.8%が「同感」、45.3%が「反対」と答えています。

前回調査(平成10年7月実施)と比較して、性別による固定的役割分担意識に反対する人が増えています。

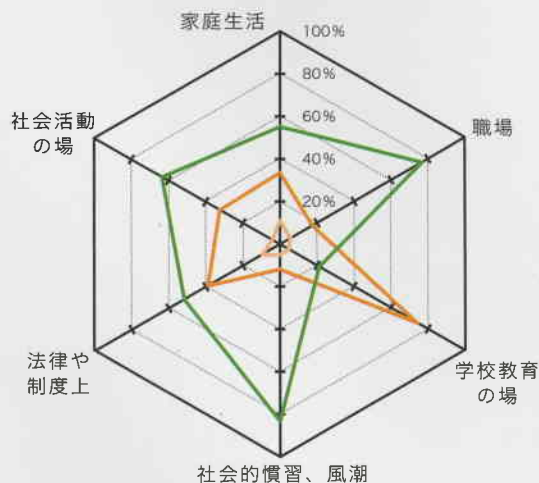
《「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどのように思いますか。》



## 男女の平等感

社会生活の様々な分野において、多くの人が「学校教育の場」は平等であると感じていますが、「社会的慣習・風潮」「職場」では、約80%の人が男性が優遇されていると感じており、「社会活動の場」「家庭生活」「法律や制度上」の分野でも男性が優遇されていると感じています。

《次のような分野で男女の地位が平等になっていると思いますか。》



| 回答率      | 男性の方が優遇されている | 平等になっている | 女性の方が優遇されている | 計    |
|----------|--------------|----------|--------------|------|
| 家庭生活     | 55.2%        | 33.6%    | 11.2%        | 100% |
| 職場       | 76.8%        | 17.5%    | 5.7%         | 100% |
| 学校教育の場   | 21.1%        | 74.2%    | 4.7%         | 100% |
| 社会的慣習・風潮 | 83.3%        | 11.7%    | 5.1%         | 100% |
| 法律や制度上   | 51.6%        | 38.8%    | 9.6%         | 100% |
| 社会活動の場   | 63.5%        | 32.4%    | 4.1%         | 100% |

「わからない」と無回答を除いた有効回答について、「非常に優遇されている」と「どちらかといえば優遇されている」を男女別に合計しています。

— 男性の方が優遇されている  
— 平等になっている  
— 女性の方が優遇されている

女性の人権が尊重されていないと感じることとして、男性・女性とも「固定的性別役割分担意識の存在」を最も多く挙げており、日常生活の様々な分野に性別による固定的役割分担意識が存在することを認識しているのがわかります。

次いで「職場における待遇・人事などの格差」「社会慣習・制度(女人禁制など)」の順となっています。

### 鳥取市男女共同参画に関する意識調査

- ◇調査時期 平成16年12月
- ◇調査方法 郵送配布・郵送回収
- ◇調査対象 市民2,000人(男女1,000人ずつ)無作為抽出
- ◇回答数 1,088人(男性455人、女性632人、不明1人)
- ◇回収率 54.4%(男性45.5%、女性63.2%)



# 気高町で 男女共同参画推進講演会 が開かれました

朗読劇 「これからの？男、女、ひと、人、人！」

講演 演 題 みんなちがって、みんないい  
——多様な性と性的マイノリティの人権——  
講 師 藤村 梨沙さん  
日 時 2006年2月5日(日)  
参加者数 200人(内男性54人)



市民活動団体による実行委員会と県男女共同参画センター「よりん彩」の主催で開かれました。

実行委員会は気高町・鹿野町・青谷町の女性で結成され、当日は委員と市総合支所職員の10人が朗読劇を行い、会場は賛同の笑い(苦笑?)で一杯になりました。

この後「みんなちがって、みんないい」と題して藤村さんの講演があり、「見かけの性別にこだわらず、また各々の多様な生き方を互いに認めあうことこそが男女共同参画ではないか」とお話されました。



参加者への  
ミニインタビュー

「人権の講演会などには、心がけて出ている」  
「朗読劇は身につまされた」  
「難しい問題を分かりやすく話してもらった」  
「ずいぶん男性が来ていた。いいなと思った」

## 登録団体紹介 vol.5

登録団体数 23団体(H.18.3.1現在)

### ◇TORI-WOMAN◇

代表 舩井鈴恵

TORI-WOMANは、<sup>き</sup>輝なんせ鳥取の主催セミナー「起業セミナー」「ステップアップセミナー」を受けた、希望に満ちあふれた受講生と講師の来田先生とで興した結成2年目の団体です。

月に1回の楽しい定例会や、会員が得意分野の講師となり年に4～5回開催するカルチャーセミナー、そして新聞の発行など盛りだくさんの内容で活動しています。

手探りながら前進していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



### ◇ガールスカウト鳥取一団◇

団委員長 尾崎陽子

ガールスカウトは、『責任ある市民として、自ら考え行動できる女性の育成』を目指し、年長児から高校3年までの少女が年代に合った色々な経験を重ね、成長していける活動をしています。

今年は障害者の方々との交流・車いす介助訓練や料理教室、地域の子供たちとの交流会等に挑戦しました。

環境や地域社会の問題にも取り組んでいます。皆さんも私たちと一緒に活動しませんか。そして世界のガールスカウトと友達になりましょう。



※登録団体に登録されませんか？詳しくは「輝なんせ鳥取」(TEL0857-24-2704)までお問い合わせください。

# 平成18年度「<sup>き</sup>輝なんせ鳥取」啓発講座（予定）

鳥取市男女共同参画センター「<sup>き</sup>輝なんせ鳥取」では、男女共同参画に関する啓発講座を開催しています。平成18年度は、次のとおり開催する予定ですので、多くの方のご参加をお待ちしています。詳しくは、その都度「とっとり市報」や「鳥取市ホームページ」などでお知らせしますのでご覧ください。

| 講 座 名                            | 開催回数                      | 開催時期<br>(予定)  | 講座の内容と目的                                                                                       |
|----------------------------------|---------------------------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| パソコン講座                           | 4回連続×1講座                  | 6月            | 女性のパソコン技術の習得を支援し、女性の社会参画を促進します。                                                                |
| 匠に学ぶ男の料理教室                       | 4回<br>(うち3回は合併<br>地域での開催) | 6,9、<br>12,2月 | 男性の料理技術の向上と家事参加を促進し、家庭の中の男女共同参画や、仕事と家庭との両立を促進します。                                              |
| わくわく男性塾                          | 4回連続×1講座                  | 7月            | 洗濯・掃除・介護などの基本を学び、また男性にとっての男女共同参画とは何かを学ぶことにより、家庭の中の男女共同参画や、仕事と家庭との両立を促進するとともに、男性の生き方の再発見を促進します。 |
| いきいき女性塾                          | 4回連続×1講座                  | 1月            | 女性が抱える体・心の悩みの解決や、法律、会話のコツなどの知識を身に付け、女性がいきいきと生活するための支援を行います。                                    |
| 今までの私からちょっと<br>ステップアップセミナー       | 4回連続×1講座                  | 8月            | 自分自身や日々の生活を見つめ直し、新たな能力の発見・開発を支援します。                                                            |
| 再就職・起業セミナー                       | 4回連続×1講座                  | 11月           | 起業・再就職に関するノウハウを学び、女性の就業を支援します。                                                                 |
| DV・児童虐待防止<br>セミナー                | 3回連続×1講座                  | 10月           | DV、児童虐待の発生原因や現状、対応策について考え、DV等の発生防止や被害者支援を推進します。                                                |
| 企画力養成講座                          | 1回                        | 8月            | イベント等の企画・運営のポイントを学び、男女共同参画に関する啓発イベントの開催などの活動を支援します。                                            |
| 市民自主企画講座                         | 2回                        | 未定            | 男女共同参画社会実現に向けた啓発講座を企画・運営する市民団体を募集し、開催することにより、市民団体と行政との協働で男女共同参画を推進します。                         |
| 出前講座                             | 随時                        | 通年            | 学校、企業、地域などにおける男女共同参画に関する学習会や研修会に講師を派遣し、様々な分野での男女共同参画を推進します。                                    |
| 【新規】<br>女性のポジティブ・アクション<br>促進セミナー | 1回                        | 11月           | 女性を積極的に活用している企業の実態や支援制度の情報などについて理解し、企業内での女性の積極的な登用を促進します。                                      |
| 【新規】<br>メディア・リテラシー講座             | 1回                        | 2月            | メディア情報に潜む性別による固定的役割分担意識を助長する表現に気づく力を身につけます。                                                    |
| 【新規】<br>子育てセミナー                  | 2回連続×1講座                  | 3月            | 子どもの発達段階に応じた子育ての悩みを解決するとともに、男女共同参画による子育てを支援します。                                                |

【新規】は、平成18年度から新しく開催する講座です。

その他、鳥取県男女共同参画センター「よりん彩」などと連携して開催する講座も予定しています。



## 訪問取材

# おじゃましてーす!!

今回は、鳥取市次世代育成優秀企業の優良賞を受賞されるとともに、鳥取県男女共同参画推進企業に認定されている鳥取県生活協同組合を訪問し、男女共同参画や子育て支援に関する取り組みについてお話を伺いました。

インタビューにお答えいただいたのは、福田伸一郎さん（管理部マネージャー）と山崎正浩さん（総務担当）です。

### 女性社員を積極的に採用するきっかけは？

男性、女性に関わらず、能力ある人材を職員として迎え入れたいという思いからです。

また、女性が多くを占める組合員さんと同じ立場で消費生活に関わる共感を深めることが出来るとの期待もありました。

### 女性が働きやすい環境の工夫は？

オートマチック車の導入や重い物を持たなくてもいい工夫など、職場環境の見直しを行ってきました。

平成 10 年から育児・介護休業、平成 17 年から子の看護休暇制度を整え、パート職員も取得できるようにしました。

また、休暇を取得しやすく要員確保や環境整備に努めるとともに、休業中の職員が研修を受けたり、部内報を届けるなどの職場復帰プログラムを実施しています。

さらに、毎年、職員に対して男女共同参画アンケートを行い、働きやすい職場環境の整備に努めています。

### 男女共同参画を進めるメリットは？

組織は人が大切。優秀な人材の流出を防ぐことができます。

また、女性にやさしい組織であることをアピールできるとともに、組合員の安心感や信用度が増すと思います。

職員の仕事と家庭との両立支援や、女性も男性も共に意欲と働きがいを持って社会に貢献できる職場づくりに対する熱意を感じました。ご協力ありがとうございました。



#### 鳥取県生活協同組合

- ◇本部所在地 鳥取市岩吉 175 番地 4
- ◇業種 小売業
- ◇従業員数 107人(女性12人、男性95人)  
[2005年9月現在]

## 登録団体と

## 市長との懇談会

日 時：2005 年 11 月 8 日（火）

参加者数：59 人（20 団体）

登録団体と竹内市長との懇談会を開催し、団体を代表して 4 人が市長に要望と提言を行いました。

**団体** 海外研修事業のテーマに男女共同参画を。

**市長** 基金運営委員会に提案していく。

**団体** 10 代の望まない妊娠、人工中絶、性感染症の予防策を。

**市長** 行政・学校・保護者・地域・相談窓口などが連携しながら取り組んでいきたい。

**団体** 改正介護保険法に基づくサービスの充実を。

**市長** 市民の声を聴き、中立公正をめざす。地域包括支援センターに運営協議会を設置して検討していく。

**団体** 安全で住みよい社会の実現を。特に公共施設周辺の照明の改善を。

**市長** 花見橋近辺の街路樹を剪定する。すべての改善は無理だが、要所の改善を考えたい。

### 編集後記

この機関誌がどのように読まれているのか、実はいつも心配しています。ぜひ皆様の声をお寄せください。お待ちしております。(田)

男女共同参画の視座は生きる上で大切だと取材で実感しました。(岸)

編集ボランティアスタッフ  
岸本・笹岡・田中・和食

き  
輝なんせ鳥取

鳥取市男女共同参画センター

〒680-0022 鳥取県鳥取市西町2丁目311番地

TEL (0857) 24-2704

FAX (0857) 20-3054

E-mail danjyo@city.tottori.tottori.jp

U R L <http://www.city.tottori.tottori.jp/>